

2016 年度第 1 回環境科学部環境フィールドスクール「奥雲仙・田代原のミヤマキリシマの保全活動」が行われました。

2016 年度第 1 回環境科学部環境フィールドスクール「奥雲仙・田代原のミヤマキリシマの保全活動」が、NPO 法人奥雲仙の自然を守る会，九州郷づくり共助ネットワーク研究会，林野庁九州森林管理局長崎森林管理署，環境省九州地方環境事務所雲仙自然保護官事務所等の皆様方のご協力のもと，5 月 7 日(土)に行われました。同スクールでは，アカマツ林等の侵入に伴いミヤマキリシマの生息環境である草地環境が喪失しつつある奥雲仙・田代原の実態を，保全に関わっておられる皆様方のご講話，地域の生業体験，そしてミヤマキリシマの保全活動の実践的な体験などを通じて学びました。



自然保護官によるご講話



原木へのシイタケの菌の植え付け体験



ミヤマキリシマの保全活動の体験



保全活動終了後の集合写真